

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月14日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-----------|--------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 静岡市役所 | 代表者名 | 田辺 信宏 |
| 担当者部署 | ICT推進課 | 連絡先電話番号 | 054-221-1341 |
| 担当者役職 | 副主幹 | 担当者氏名 | 新庄 大輔 |
| 住所 | 420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号 | | |
| 連絡先E-mail | | | |

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 古川 泰人 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | EBPMやオープンデータ実施の重要性を説きながら、職員に対して地理空間情報の重要性の話をしていただき、データとその可視化について職員がどのように自分の施策形成に生かせるか考えられるようにしていただいた。また、その他にGISの実習も兼ねて、どのようにデータを可視化し分析ができるかの操作研修まで含んでいただいたので、職員がよりイメージしやすくなったと思う。 |
| アドバイザーへの要望事項 | |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|-------------|-------------------------|--------|------------|---------|
| 3-1. 活動 | 2020年10月12日 | 10時30分 | 16時30分 | 60 | 300 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 静岡市職員会館 | | 最寄駅 | 静岡駅 |
| | 所在地 | 静岡市葵区追手町10番301号 新中町ビル3階 | | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 |
| | 派遣形態 | 支援・助言(実地) | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|-------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員 | 人数 30人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | 地図上にデータを視覚化することで、業務の実施や説明に大きく役立つこと。データ提供したものが視覚化することで使用イメージができオープンデータ施策に広がると考えているが、そのことを意識できる職員が少ない。また、GISを利用できないために、地理空間情報の活用方法をイメージすることができない職員が多く、仕事の広がりがすくなっている | |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | 職員のGISを使った地理空間情報の業務への活用と地理空間情報のオープンデータのデータ活用についての考え方を習得する。 ① 地理空間情報による地図上での視覚化の有用性についての助言 ② 地理空間情報におけるオープンデータ利用と提供についての助言 ③ 地理空間情報を扱うためのGISの利用方法習得の支援 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) | ① 職員に対してのオープンデータの重要性についての助言 ② 職員に対してのデータの視覚化によるEBPMへの活用についての助言 ③ 地理空間情報を利用した先進事例の紹介 ④ GISの利用方法習得のための研修 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) | 職員が熱心に聞き、意見交換できたため、オープンデータの重要性や位置情報を用いたデータの視覚化を生かしたEBPMについて理解を深められた。また、GISを操作しての研修があったため、職員が自分の業務に活かすイメージがついた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑤組織業務改善ができた |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください) | 特になし | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 特に必要なかったため | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | GISを用いてデータ活用ができる職員の育成とオープンデータ提供への転用。 | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

